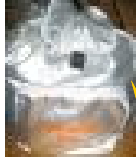


# キャビちゃんのちよつとい話 Vol.18

H19.9.1発行  
作成：スタッフ一同  
監修発行：かだ動物クリニック  
tel 0944-56-7100  
fax 0944-56-7107

## 9月1日 防災の日

地震や台風の被害に遭われ、現在も避難所生活の方がいらっしやいます。今、穏やかなこの地も、いつ災害が起きるかわかりません。もしもの時、人の命はもちろん、飼主である私達にはペットの命を守る責任があります。皆さんは災害時の準備として、ペットのためにどんな事をしていますか？まだ、何もしていない…そんな方のために、準備しておきたい物事をご紹介します。



我が家では、人用災害時持出袋のほか、犬用災害時持出袋を用意してます。中には2~3日分のフード(レトルトや缶詰が期限が長い。缶詰は重たいのでレトルトがいいと思います)・



水・折りたたみのできる食器・ペットシート・  
タオル・ウェットタオル・ストレス解消おもちゃ・  
抜け毛防止の足つき洋服(パジャマ)・  
トイレトーパーは人用の中に多めに入れてます。



多頭飼育なので右のようなカート  
(20kg対応)も用意してます。

抱く事のできない大型犬は、足の怪我  
を防ぐため左のようなシューズがあると便利です。



この他、すぐに使える場所にリード(通常の物の他、ロングリードがあると便利)とカラー(迷子札付)・持病のあるコは普段飲んでる薬を少しとお薬の名前を書いたメモ・折りたためるケージ等を準備しておきましょう。物の準備の他、ペットに教えておく事、ペットにしておく事があります。

- \* ケージの中でおとなしくする。(非難時はほとんどケージでの生活になる。)
- \* やたらと吠えない、飼主の指示で吠えるのをやめる。
- \* 伝染病の混合ワクチンや狂犬病予防注射を定期的に行う。
- \* ノミやダニの駆除や予防を行う。
- \* いつも清潔にしておく。

避難所生活を経験された方からのアドバイスとして、しつけの行き届いた清潔なペットなら避難所への入室を許可しても良いが、1頭でも当てはまらないペットが居れば、全てのペットを入室禁止にしなくてはいけなくなる…ということでした。これは災害時だけでなくペットを飼うマナーとして大切な事だと思います。日頃からしつけや病気予防、お手入れなど飼主として責任もってペットに行わなくてはいけないと思います。

## 油断大敵！

### フィラリア症予防！

夏休みが終わると、なんとなく夏も終わったように感じてしまうのでしょうか？フィラリア症予防薬の投薬を忘れてしまう飼主さんが多くなります。フィラリア症予防薬は、飲ませた日より前1ヶ月に感染したフィラリアを駆除する薬です。この辺りでは11月中旬まで蚊が吸血を行っているというデータがありますので、最低でも11月中旬以降まで投薬する必要があります。沖縄のように暖かい地方は1年中休まず投薬しているそうです。最後まで忘れずに投薬してあげましょう！



## ドッグドック&キャットドック

10月・11月で健康診断を行います。

予約制になりますので、ご希望のワンちゃん・ネコちゃんは同封の問診表をご記入の上、まずは飼主さんだけご来院ください。この時、飼主さんにご相談の上、検査内容(基本セット+オプションメニュー)と検査日を決めさせていただきます。

- \* 基本セット内容とその検査料金についてはお問い合わせください。
- \* 数頭検査される場合には、恐れ入りますが同封の問診表をコピーしていただくか、必要な枚数を取りにご来院ください。

## セミナー出席報告

中村先生…7月22日

「幹部スタッフのためのリーダーシップ研修」

今回は獣医学の分野とは違い、各スタッフとの関係や教育について学んできました。

## 病気シリーズ

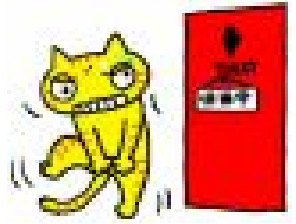
### 尿路結石

尿路結石とは・・・

尿路結石とは腎臓・尿管・膀胱・尿道内にできる結石の総称です。結石の種類は数多くありますが、リン酸アンモニウムマグネシウム（ストロバイト）やシュウ酸カルシウムといわれる結石が多くを占めています。このような結石が尿路内に形成される事によって様々な症状を引き起こします。

原因・・・

結石が形成される原因は数多くあります。まず原因としてあげられるのが食事バランスの不均衡です。食事に含まれるリンやカルシウムなどのミネラル分が過剰になっていたり、アクの強い食べ物が多かったりして食事の構成成分のバランスが悪くなる事で体内に結石ができやすくなります。その他にも飲水量が少なかったり、トイレに行くのを我慢して膀胱の中に尿がたまっている時間が長くなったりした場合も結石ができやすくなります。また、肝臓の病気や尿酸の代謝異常などの病気が原因となって結石が出来る事もあります。



症状・・・

通常、尿路結石は膀胱内に形成される事が多く、その場合の症状は頻尿や血尿など膀胱炎の症状が出ます。尿管や尿道に結石ができると結石の刺激でその部分に炎症を起こしたり、結石が詰まって尿路閉塞を起こすことがあります。両側の尿管や尿道が閉塞した場合、そのまま放置すると腎不全をおこし死に至る事もあります。腎臓に結石ができた場合、初期では症状がでないため無症状で経過します。両側の腎臓に結石ができ、次第に大きくなった場合でも、症状は腎不全をおこすまではでできません。



治療・・・

治療はまず尿路内にできた結石を取り除くこと、合併症があればその治療も併せて行います。通常は手術で石を摘出しますが、結石の種類と大きさによっては特殊な食事を使って溶かしてしまうこともできます。また、結石ができないように予防をしていきます。さらに定期的に尿検査やエコー検査をすることによって早期に発見して手術にならないようにしていきます。

## わんこ・にゃんこ日記



7月×日 曜日 天気 晴れ

**ブル太**

今日はショックな事があった。

夏休みに家族みんなで北海道旅行の予定だったのに、急にボクだけお留守番をしなくちゃいけなくなった。ママが「ブル太は飛行機に乗れないんだって…残念だけど仕方がないの。今回は我慢してね・・・」と言った。ボクの予約もしていたのにどうして急に???ボクは納得できなくてパパのパソコンで調べてみた。すると...

### ブルドッグなど短頭犬種お預かり中止について

平素よりANAグループ便をご利用いただき厚く御礼申し上げます。ANAではペットをお預かりする際に、お預かりからお引渡しに至るまでお取扱には十分注意しております。しかしながら短頭犬種につきましては夏場の環境においては体調に変調をきたす恐れがあるとの専門家の見解を承りました。つきましては、当該犬種に安全な輸送を図る観点から、下記の通り短頭犬種のお預かりを一時中止させていただきます。すでにご利用を予定しておられましたお客様には大変申し訳ございませんが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

期間 2007年8月1日～9月30日

対象便 ANA国内線・国際線全便

対象犬種 ブルドッグ・フレンチブルドッグ・ボクサー・シーズー・ボストンテリア・ブルテリア・キング・チャールズ・スパニエル・パグ・ダックス・フンドッグ  
ブリュッセル・リボン・チャウチャウ・パグ・チンパネーズ

### フレンチブルドッグ及びブルドッグ受託中止に関するお知らせ

平素よりJALCARGOをご利用いただきまして誠にありがとうございます。弊社では、温度・湿度の調査など輸送時の環境調査を行い、また獣医師などの専門家のアドバイスをいただき、動物(ペット)を安全に輸送するために取り組んでおります。しかしながらフレンチブルドッグ及びブルドッグにつきましては、今までお預かりした状況から航空機における輸送環境の影響をより受けやすいと判断し、動物(ペット)を安全に輸送する観点から、下記の通り受託を中止させていただきます。荷主様、代理店様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解のほど宜しくお願い致します。

受託中止 2007年7月20日～通年実施

対象便 国内線・国際線全便(受託手荷物扱いを含む)

対象犬種 フレンチブルドッグ及びブルドッグ

・・・と、言う事らしい。ボク達の事を大切に思ってくれての措置という事がよくわかった。ボクも飛行機で苦しい思いをするのは嫌だし、今回はあきらめる事にした。とても楽しみにしていたので残念だけど、パパとママが何度も「ごめんね」と言うので、ボクは平気なフリをした。もっと涼しくなったら、今度は一緒に行こうね！